

## 指定管理者の期末モニタリング

施設名	宮代町立コミュニティセンター進修館及びスキップ広場	年度	平成28年度
指定管理者	進修館M&Nコンソーシアム	担当課	町民生活課
指定期間	平成27年4月1日～平成30年3月31日	期別	第1期
施設の目的	進修館は、市民活動や地域活動の拠点として、文化・芸術、コミュニティ活動を通じた町民の交流を深め、地域コミュニティの推進を図ることを目的としています。 また、スキップ広場は地域住民の憩いと活動の場を提供することによって、宮代らしい賑わいと魅力を創出し、もって地域の活性化を図ることを目的としています。		
業務の内容	(1)施設の運営に関すること。 (2)施設、設備及び物品の維持管理に関すること。 (3)施設の利用許可及び利用の取消し、制限等に関すること。 (4)施設の利用料金の收受、免除及び返還等に関すること。 (5)施設の設置目的にあった自主事業の実施に関すること。 (6)その他施設の目的を達成するために必要なこと。		

<b>総合的な評価</b>	
【総合評価】	A優良0 B適正 14 C改善 0
<p>当該施設は市民活動を支援する拠点施設として、適正に管理運営されており、相談業務や活動の支援を行うことで、その機能の維持に努めています。</p> <p>また、事業計画書に基づき、地域の企業や市民団体と協力して、さまざまな事業を実施し、市民活動の活性化を図るとともに、施設外での事業にも取り組むなど新たな利用者の開拓を行うとともに、町の拠点として地域連携にも努めています。</p> <p>さらに、当該指定管理者は、地域資源を活用したマッチングコーディネートに取り組み、宮代町における市民活動のさらなる発展に大きく寄与しているものと評価できます。</p>	
【評価事項】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者懇談会を設けるとともに、スタッフが施設内を巡回することで相談しやすい体制づくりに努めました。</li> <li>・やりたいゾウの登録者には、スタッフ立会いのもと、グループヒアリング(9月4日)を行い、登録者同士が自主事業の相談や情報交換を行うなど、進修館の施設利用についての意見交換を行いました。</li> <li>・引き続き、ホームページやツイッターを利用し、市民活動に関する情報を積極的に発信しました。</li> </ul>	
【改善事項】	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は、施設内におけるマッチングコーディネートはもとより、多様な主体とのマッチングコーディネートにより町内の市民活動のさらなる発展を期待します。</li> <li>・市民活動登録団体を活用した自主事業の実施により、地域の集会所など施設の有効活用を図るとともに、市民活動の活性化を期待します。</li> </ul>	

<b>1. 施設の管理運営・事業</b>	評価	B 適正
仕様書・事業計画書に基づき適切に管理運営業務を実施しています。 H28 進修館及びスキップ広場利用者数 88,229人		
<b>2. 利用者の公平確保</b>	評価	B 適正
施設の貸出及び利用料金の徴収、免除申請等は条例及び施行規則に基づき、概ね公平かつ適正に行われています。		
<b>3. 職員の配置、研修等</b>	評価	B 適正
事業計画書に基づき適正な人員配置及び有資格者を配置し、事業を行っています。また、新人研修・全体研修・NPO関連研修及びスタッフ会議を実施し、サービス向上に努めています。		
<b>4. 施設の維持管理業務(清掃、植栽管理など)及び保守点検</b>	評価	B 適正
清掃及び施設点検を事業計画書に基づき実施し、機能・安全面を確認する等、施設の維持管理業務は適正に行われています。他のスタッフ同様、利用者に対する接遇に心がけています。		
<b>5. 施設の修繕</b>	評価	B 適正

一部の修繕について対応の遅れがあったものの、日常の巡回・点検を行うことにより、緊急対応を含め、利用に支障をきたさぬ対応をしています。		
<b>6. 備品管理</b>	評価	B 適正
備品管理台帳において備品の増減等、適切に管理しています。使用できる備品を明示するなど、利用者にとってもわかりやすい貸出業務を行っています。		
<b>7. 安全・危機管理</b>	評価	B 適正
緊急対策マニュアルに基づき、管理責任者を中心に災害発生時の避難訓練などを行うなど、避難経路の確認やスタッフ研修を実施しています。		
<b>8. 個人情報の管理</b>	評価	B 適正
町個人情報保護条例及び施行規則に準じたマニュアルを整備するとともに、スタッフ会議及び研修を実施し、個人情報の管理を徹底しています。		
<b>9. 利用者ニーズの把握・反映</b>	評価	B 適正
利用者懇談会(10月19日)を開催し、施設利用者から意見を聞くとともに、スタッフと利用者が施設運営に関し解決策を検討する等、協力体制をスタートしました。また、意見箱を設置し、利用者からの意見を取り入れられる体制を整えました。		
<b>10. 自主事業の実施</b>	評価	B 適正
事業計画書に基づく講座だけでなく、事業を通じて地域課題への提案ができる市民団体が、自主的に活動できるようサポートするなど、市民活動の拡大を図っています。		
<b>11. 経費節減</b>	評価	B 適正
清掃等は再委託せず、構成団体社員との連携のもと、各業務を実施することでコストの削減に努めています。		
<b>12. 環境への配慮</b>	評価	B 適正
館内の照明を間引くなど、施設内の節電に努めています。また、環境に配慮した物品の購入等に心がけています。		
<b>13. 利用者への情報提供</b>	評価	B 適正
施設利用者向けの情報誌である「みつば通信」を年4回発行するとともに、ツイッター等により施設の利用を促進しました。施設貸出業務のシステム化に伴い、ホームページ上での予約情報の更新頻度が上がり、利用者サービスの向上が図られました。		
<b>14. 会計管理</b>	評価	B 適正
総務(会計)担当スタッフを配置し、指定管理業務経費及びその他の経費、団体運営経費を区分して適正に管理しています。		